碧海信用金庫　*News Release*

2026年11月13日

各　位

碧海信用金庫

有限会社岡崎南動物病院との「へきしんサステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

碧海信用金庫（理事長：深谷 誠）は、有限会社岡崎南動物病院（代表取締役：鈴木　豊）と、「へきしんサステナビリティ・リンク・ローン（以下：へきしんSLL）」の契約を締結いたしましたので、お知らせします。

本商品を通じてお客さまの脱炭素経営に係る取り組みをご支援することで、お客さまと共に持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

記

1．「へきしんSLL」について

本商品は、お客さまがサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）として設定したCO_2排出量削減に関する挑戦目標の達成状況と融資条件が連動し、目標達成時には金利の引き下げを行う融資商品です。

信金中央金庫の組成サポートを活用し、当金庫が策定した本フレームワークは、国際的な原則やガイドラインに適合していることを、株式会社格付投資情報センター（R&I）より第三者評価を受けております。

2．契約締結先

会 社 名：有限会社岡崎南動物病院
所 在 地：岡崎市柱曙3－10－11
代 表 者：鈴木　豊
事業内容：動物病院

3．契約内容

実 行 日：2026年10月30日
期　　間：5年
融資金額：非公表

以　上

碧海信用金庫　　*News Release*

有限会社岡崎南動物病院　サステナビリティ・リンク・ローン概要

【有限会社岡崎南動物病院の概要】

岡崎南動物病院グループ

（ホームページ URL）
https://okazakiminami.com



開院以来 40 余年、地域の動物医療に貢献している。現在は岡崎市と額田郡幸田町に「岡崎南動物病院」の本院、あいみ院、まきみどう院、こうた院の計 4 つの動物病院を展開している。歯科における予防的治療をはじめとして、定期的な健康診断、各種ワクチン接種、フィラリア予防など、予防医療に積極的に取り組んでいる。また、一般診療に加え、専門性の高い治療にも対応可能な体制を整えており、動物たちの健康とご家族の安心のために丁寧な診療を提供している。



本院



あいみ院



まきみどう院



こうた院

≪高度な外科・歯科医療の提供≫

岐阜大学獣医外科学研究室の渡邊一弘教授の指導の下、高い診療レベルで外科・歯科治療を提供している。


第 1 手術室

≪ペットホテルの併設≫

本院、あいみ院にはペットホテルを併設。獣医師、愛玩動物看護士のもと、健康管理はもちろん清潔な環境を提供している。


ペットホテル

＜当社のサステナビリティ＞

環境問題への取組み

≪環境に配慮した製品の使用≫

・環境配慮型の医療資材を使用している
・事務用品は極力リサイクル製品を使用している

≪過剰包装の削減≫

・マイバッグ持参の推奨

≪省エネの推進≫

・事務所の LED 化を進めている
・社内で省エネ教育を実施し、電力使用量の削減に努めている

上記の取組みを推進し、脱炭素社会の実現に貢献していく。

動物医療を通じた地域貢献の実現

≪地域と共に、家族と共に、幸せな生活を≫

「大切なご家族の一員である動物たちの健康を、私たちは真心を込めてサポートいたします。」

・保護した犬・猫の里親探し活動を推進している。（100 頭以上の引き渡し実績あり）
・フードロス対策に注力している（期限が近くなったペットフードを里親へ無償提供）
・予防的治療に積極的に取組んでいる
・専門用語を避け、飼い主が分かりやすい説明を心掛けている
・「ペットの健康コラム」をホームページに掲載し、動物たちの健やかな暮らしの実現を後押ししている。

大切な家族の一員の健康をサポートすることで、幸せな地域の実現に貢献していく

【サステナビリティ・リンク・ローンのサマリ】
・設定した KPI は当社における CO_2排出量（Scope1、Scope2）の削減率。
・設定した SPTs は２０２５年１０月３１日（２０２４年度）を基準日とする対比により、２０３１年１０月３１日（２０３０年度）に CO_2排出量の削減率２５．２%を達成する。
・基準日以降、毎年次に CO_2排出量の削減率を公表し、初回判定は２０２７年１０月３１日（２０２６年度）に行う。

SPTs の目標値					
基準日	2025/10/31	基準日時点排出量（単位：t-CO_2）			67.41
基準日以降各年次	2027/10/31	2028/10/31	2029/10/31	2030/10/31	2031/10/31
基準日比削減率	5.0%	10.0%	15.1%	20.1%	25.2%

【ＳＰＴｓの野心性】
・当社は Scope1、Scope2 の CO_2排出量において、国の NDC を上回る水準の削減計画を策定している。
・当社自身のトラックレコードとの比較についても、野心性が認められる。

【ＳＰＴｓ達成手段】
・Scope1 については、環境優良車の導入推進やエコドライブの実施を徹底していく。
・Scope2 については、事務所の LED 化や社内での省エネ活動を進めていく。また、CO_2フリー電気の導入を検討していく。
・将来的には Scope3 の算定、削減を検討していく。

【ＳＰＴｓの妥当性】
・当社から開示を受けた各種資料のほか、当社との対話による SPTs の妥当性について検証した結果、へきしんＳＬＬの CO_2排出量削減率の基準を満たすものと判断できる。

以　上